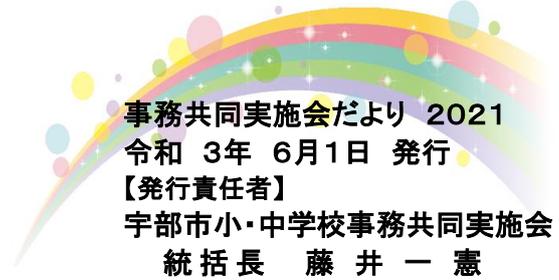




vol. 1

Ube kyou-DO!



「ピンチをチャンスに」～今だからできる「新たな価値の創造」～

宇部市小・中学校事務共同実施会 統括長 藤井一憲(上宇部中学校長)

総括長に西岡事務長、運営責任者に藤本事務主任を迎え、新しい体制で令和3年度の宇部市の事務の共同実施がスタートしました。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

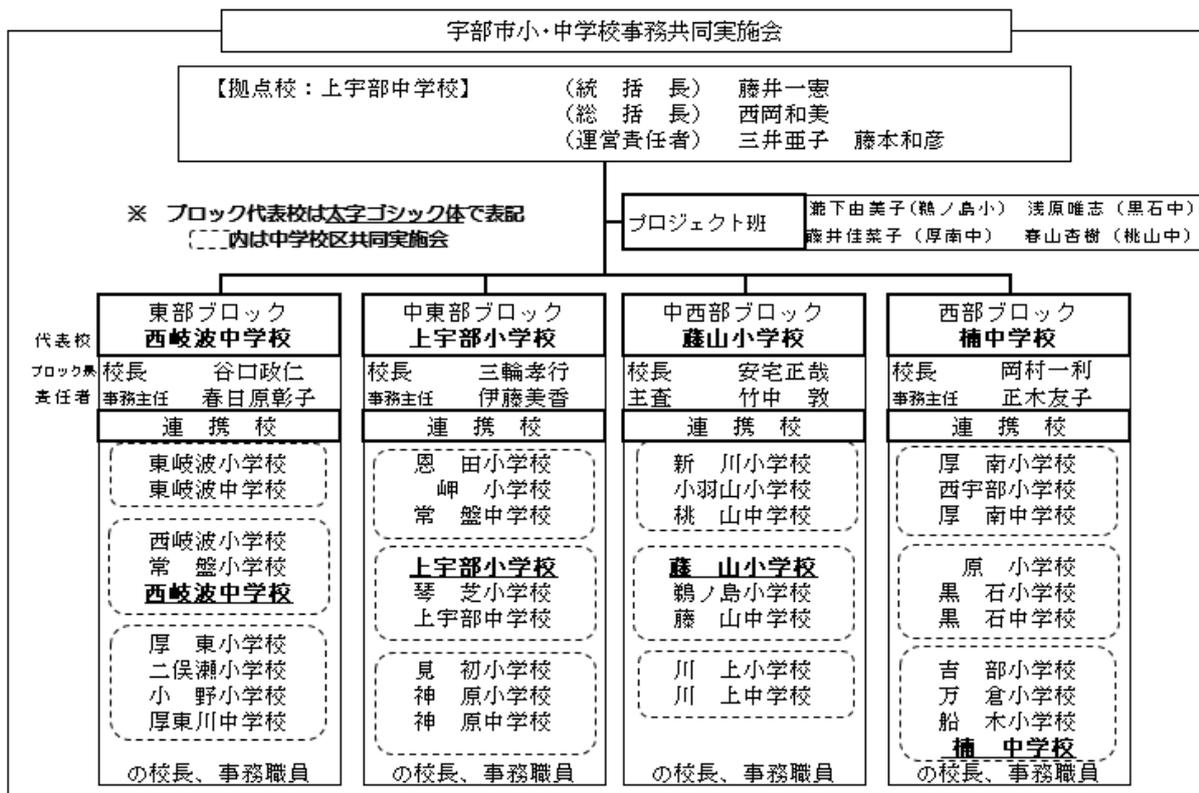
さて、昨年度から続くコロナ禍の中で、社会のあちこちで価値観の再構築が求められています。これまで当たり前であった日常が失われ、「何が本当に重要か見極める力」や「新たな価値を創造していく力」が必要とされています。

そんな中、宇部市の事務職員のみなさんが、いち早くICTを取り入れた研修に取り組まれるなど「新たな価値の創造」に積極的に取り組んでいらっしゃる姿はとても心強く感じています。宇部市の事務職員さんは若手が多いとよく言われますが、こういった「ピンチをチャンス」に変えていく取組には、若い世代の柔軟性が大いに生かされていると思います。

今回装いを新たに発行するこの「Ube kyou-DO!」というタイトルにも、三井事務主任を中心とする今年度の共同実施チームの「やってやろうじゃないか」という「ピンチをチャンス」に変える意気込みが込められています。このお便りが事務職員さんのもとより多くの先生方に届き、何かの参考になったり、背中を押したりできるものとなることを願っています。

最後に、事務の共同実施の枠組みの中で、ベテランの知恵や経験を若手に伝えていくとともに、若手の柔軟性を生かした取組を進めることで、「令和の日本型学校教育」で求められる新しい時代の事務職員像を構築し、ひいては、みなさんの専門性がさらに学校運営の充実に繋がっていくことを祈念して、発刊に際してのごあいさつとさせていただきます。

今年度の共同実施の組織



共同実施の取り組み紹介

若年事務職員研修会 I



5月13日(木) 宇部市総合福祉会館にて、経験年数5年未満の事務職員11名対象の研修会を開催しました。

上利事務局長や西岡総括長の講話の後、1学期の主要業務、旅費の基本的な考え方や留意事項等について、実務的な研修を行いました。

最後に、2つのグループに分かれて、「事務処理上の諸問題」について協議しました。経験年数の近い事務職員同士で話すことで、情報交換ができてよかったという声が多く聞かれました。



グループ協議の様子

アンケートより

グループ協議では、業務の些細な困りごとについて、先輩から様々な実践的なアイデアを教えていただくことができ、嬉しかったです。同じ仕事をしている方々と顔を合わせてお話しできてとても良かったです。

3年目になってだいぶスムーズに業務を進められるようになってきたので、これからは相手を意識した仕事の仕方ができるように、日ごろのやり方等を見直していきたいと思います。

全体共同実施会

Zoomによるオンライン開催



教育委員会 大会議室より、各学校へ配信しました。

5月21日(金) 本来なら宇部市文化会館で開催の予定でしたが、「山口県新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策期間」に当たるため、急遽、Zoomを活用したオンライン形式での開催となりました。(内容)

- ・学校給食費の公会計化について
学校給食課 半田課長より説明
- ・共同実施当初計画
実施目的、実施方法、実施内容について

初めての取り組みで、トラブル等もありましたが、反省点を生かして今後もオンラインでの開催を取り入れていきたいと思っています。

今後の予定

- 6月1日～ 1学期訪問支援(当初計画の説明と協力依頼、諸手当認定書類の点検)
- 6月下旬 プロジェクト共同実施会
- 7月下旬～8月 中学校区共同実施会
- 8月上旬 若年事務職員研修 I、II、中堅事務職員 合同研修会

タイトルについて

「kyou DO!」は、「共同」に加え、「協働」や「今日(調子)どう?」、「今日Do(やってみよう!)」という、ちょっと遊び心も含んだタイトルにしてみました。いかがでしょう?(笑)